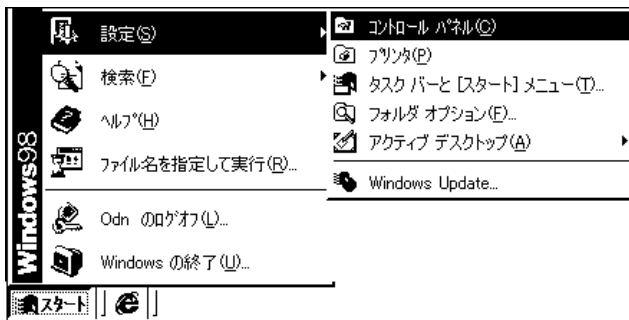


ロモデム / TA の設定確認

【1】[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックします。



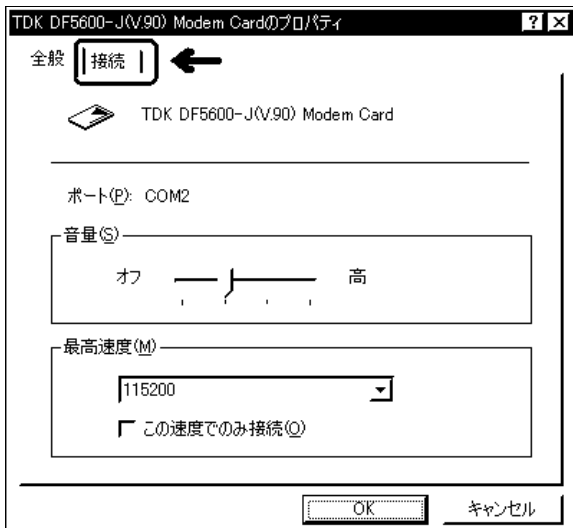
【2】『モデム』をダブルクリックします。



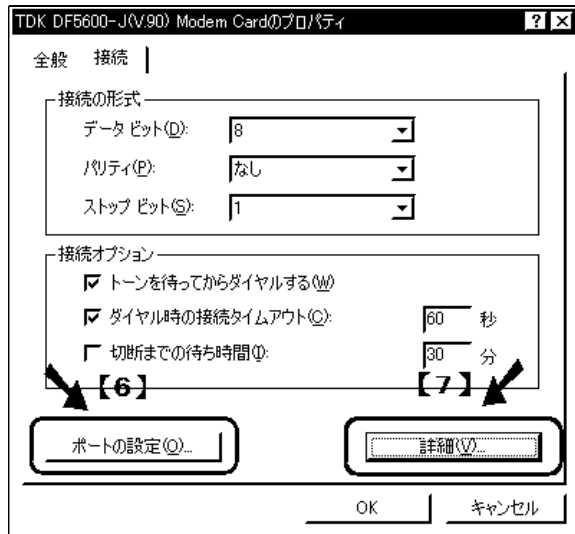
【3】使用するモデム / TA を選択し『プロパティ』をクリックします。
※一覧に何も無い場合は、モデム / TA の取扱説明書を参考にセットアップしてください。



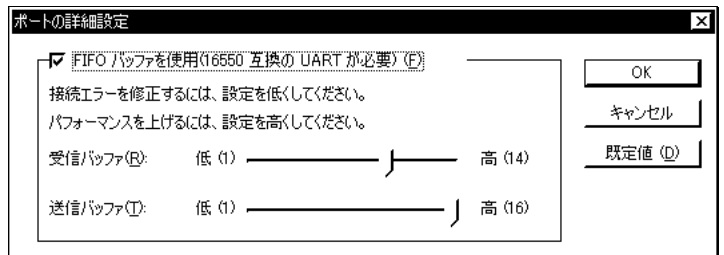
【4】『接続』タブをクリックします。



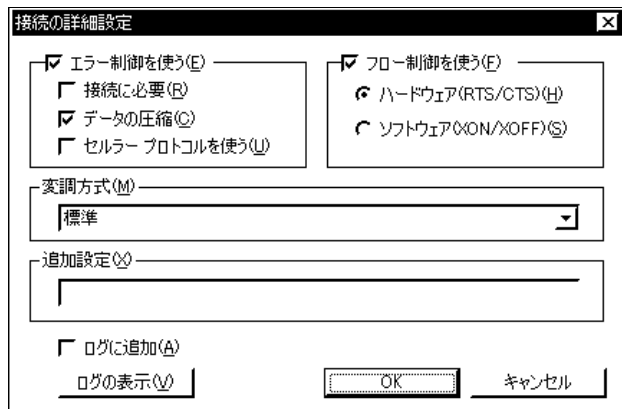
【5】『ポートの設定』詳細』をそれぞれクリックし、設定を確認します。
※0 発信等の回線では、『トーンを待ってからダイヤルする』のチェックははずしてみてください。



【6】ポートの設定 (既定値)



【7】詳細 (既定値)

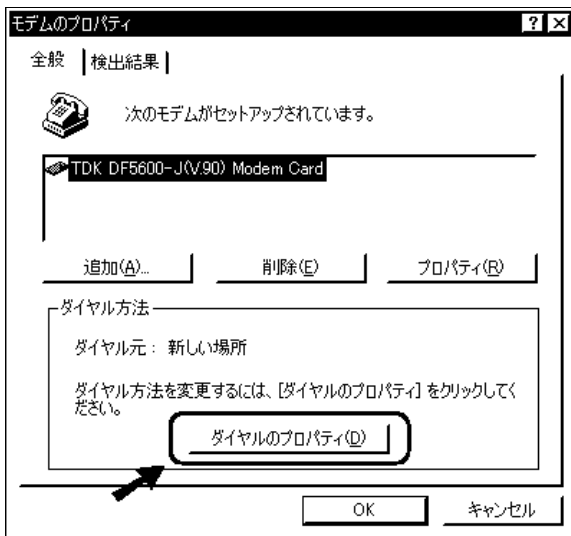


ダイヤルのプロパティの設定確認

- 【1】[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックします。
- 【2】『モデム』をダブルクリックします。



- 【3】『ダイヤルのプロパティ』をクリックします。



- 【4】ダイヤルのプロパティ



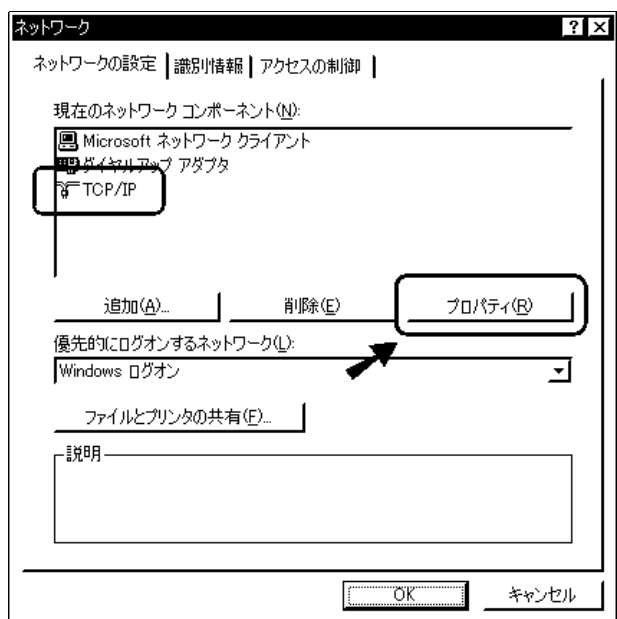
市外局番:ダイヤル発信する電話回線の電話番号の市外局番を入力します。
 外線発信番号: 市内/市外通話: 0 発信などでダイヤルする場合は 0 を入力してください。
 ダイヤル方法: トーン(パルス)で接続できない場合はパルス(トーン)を試してみてください。
 設定が確認できました「OK」をクリックします。

ネットワークの設定確認

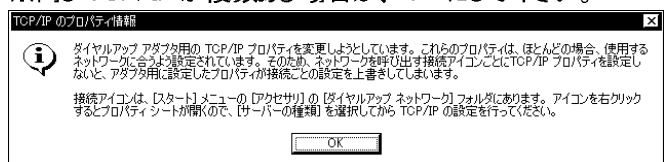
- 【1】[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]を順にクリックします。
- 【2】『ネットワーク』をダブルクリックします。



- 【3】『TCP/IP』を選択しプロパティをクリックします。

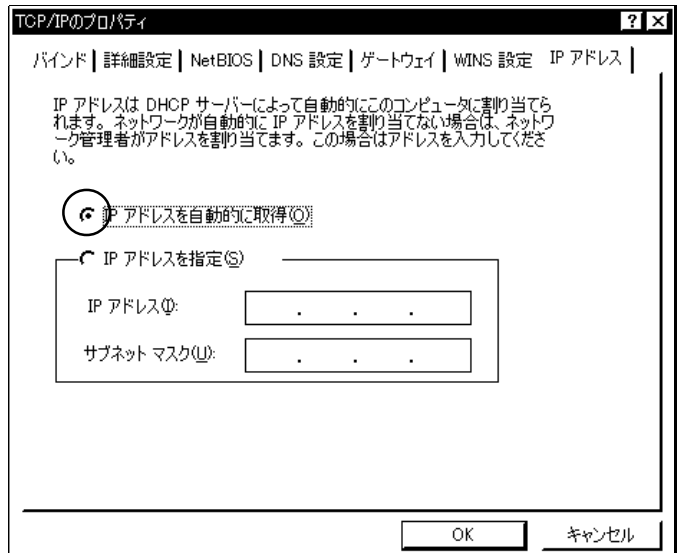


※ LAN を導入されている場合は、『TCP/IP →ダイヤルアップアダプタ』と表示されます。
 ※同じ TCP/IP が複数ある場合は、1 つにして下さい。



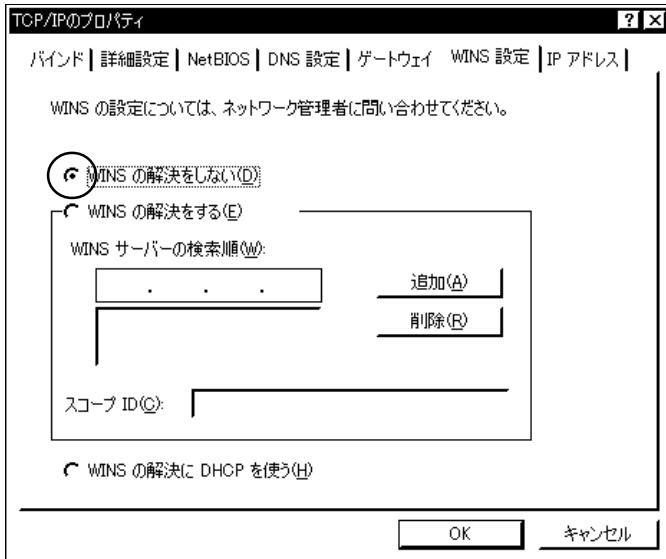
注意メッセージが表示されます。「OK」をクリックしてください。

- 【4】IPアドレス (既定値 IPアドレスを自動取得)

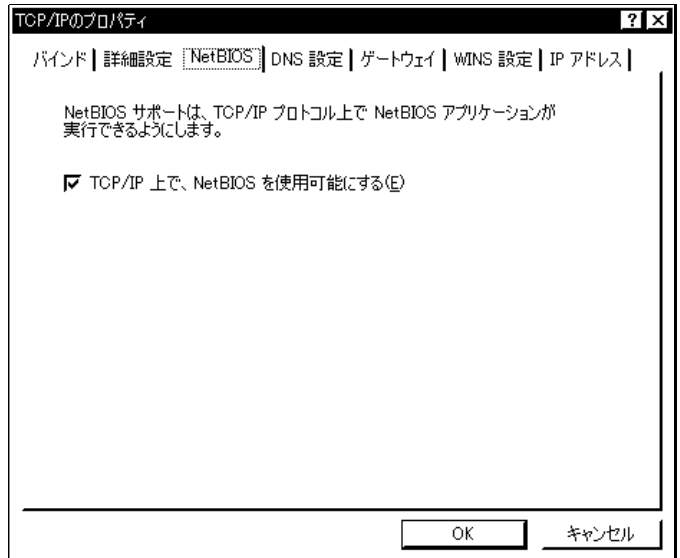


□ネットワークの設定確認

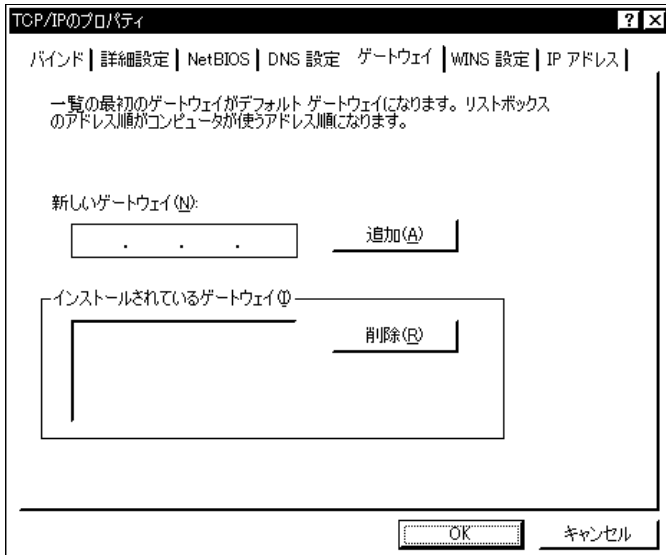
【5】 WINS 設定 (WINSを解決しない)



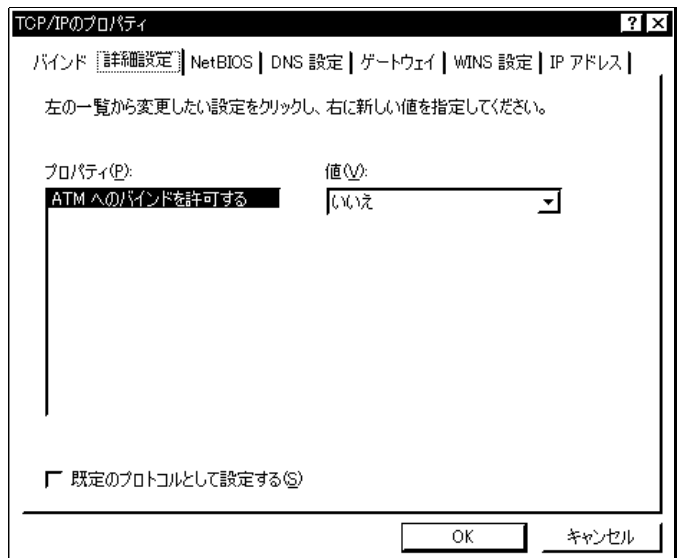
【8】 NetBIOS (既定値)



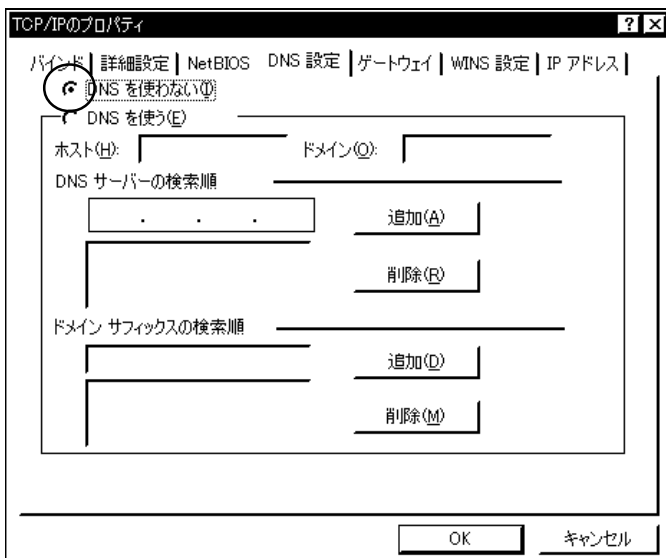
【6】 ゲートウェイ (既定値 設定なし)



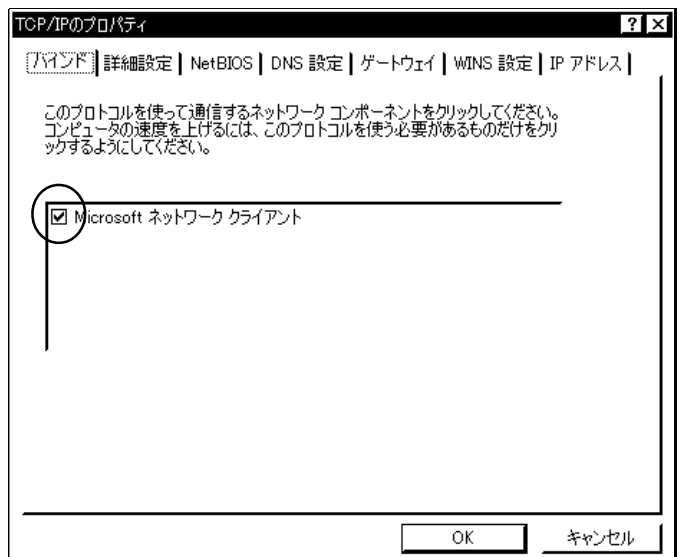
【9】 詳細設定 (既定値)



【7】 DNS 設定 (既定値)



【10】 バインド (既定値)



ダイヤルアップの設定確認

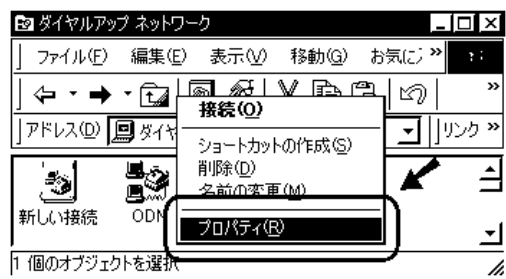
【1】 デスクトップにある『マイコンピュータ』をクリックします。



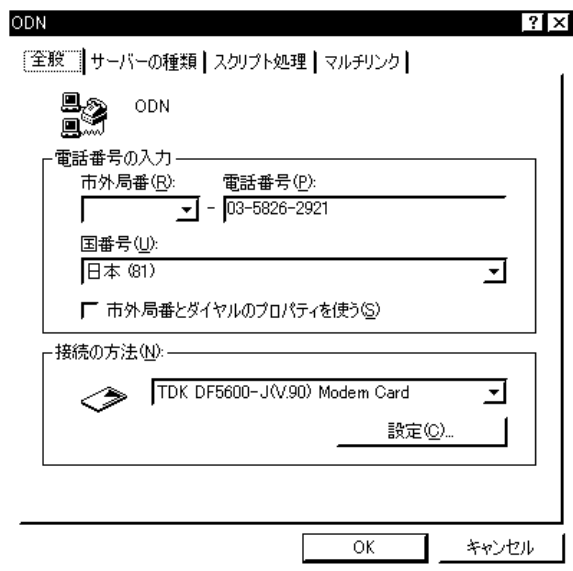
【2】 『ダイヤルネットワーク』をダブルクリックします。



【3】 接続アイコンを右クリックし『プロパティ』をクリックします。

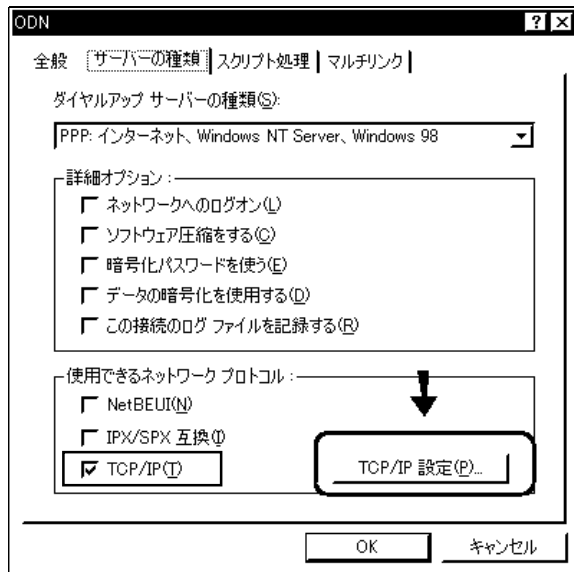


【4】 全般



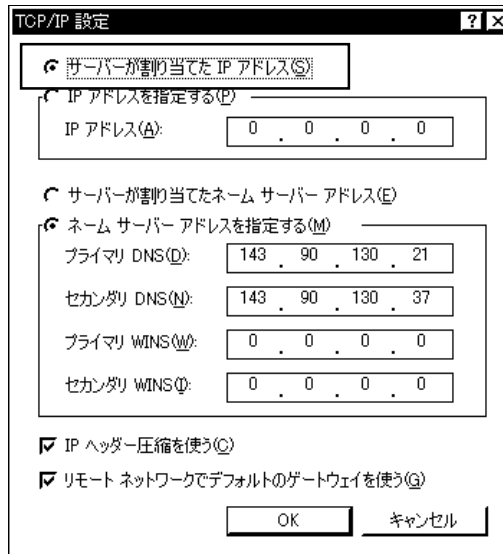
※市外局番：入力しない
 電話番号：アクセスポイントの電話番号を入力。
 国番号：日本
 市外局番とダイヤルのプロパティ：チェックを外す
 接続の方法：パソコンにつながっているモデム/TAの名前になります。

【5】 サーバーの種類『TCP/IP 設定』をクリックします。



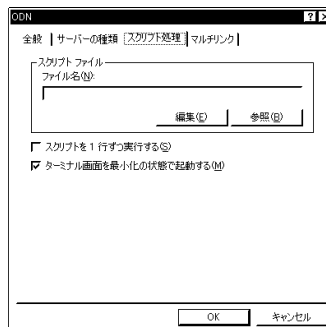
TCP/IP のみにチェックしてください。

【6】 TCP/IP 設定

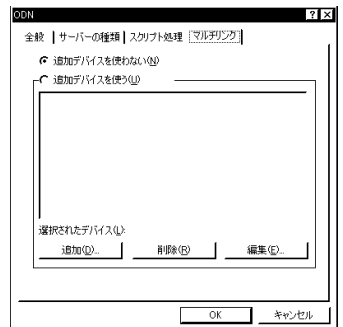


プライマリー DNS : 143.90.130.21
 セカンダリー DNS : 143.90.130.37

【7】 スクリプト 処理 (既定値)

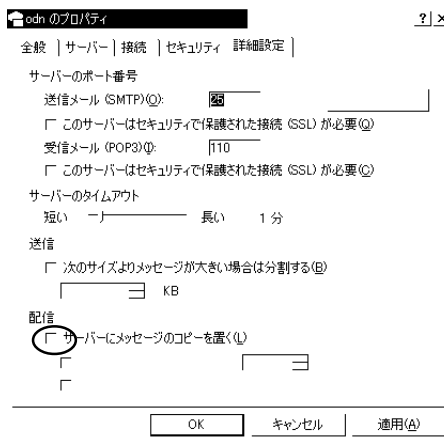
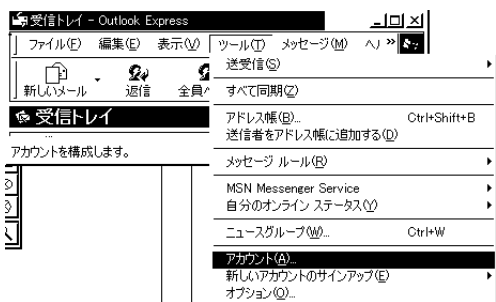


【8】 マルチリンク (既定値)



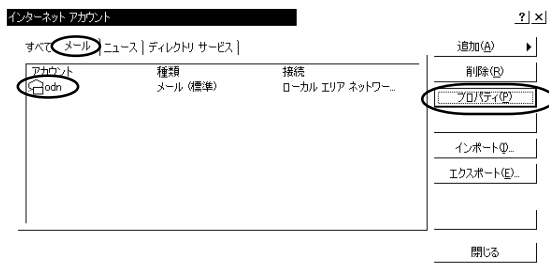
□ Outlook Express5 の基本設定

【1】メニューバーからツールをクリックし「アカウント」をダブルクリックします 【5】「詳細設定」をクリックします。

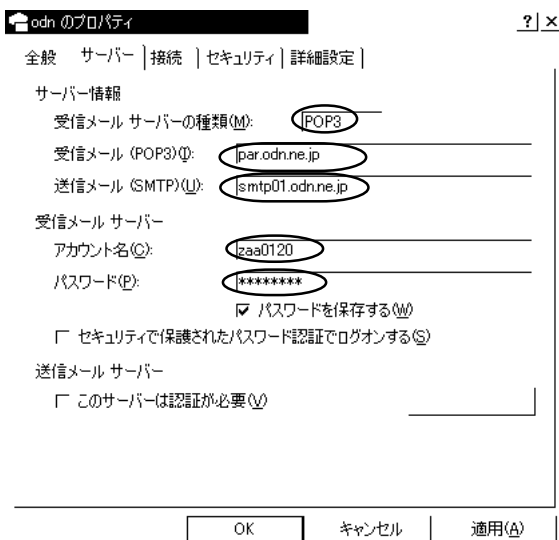


通常は変更不要です。複数のメールソフトをご利用の場合は、「サーバーにメッセージのコピーを置く」にチェックしてください。設定確認が終わりましたら、「OK」をクリックしてください。

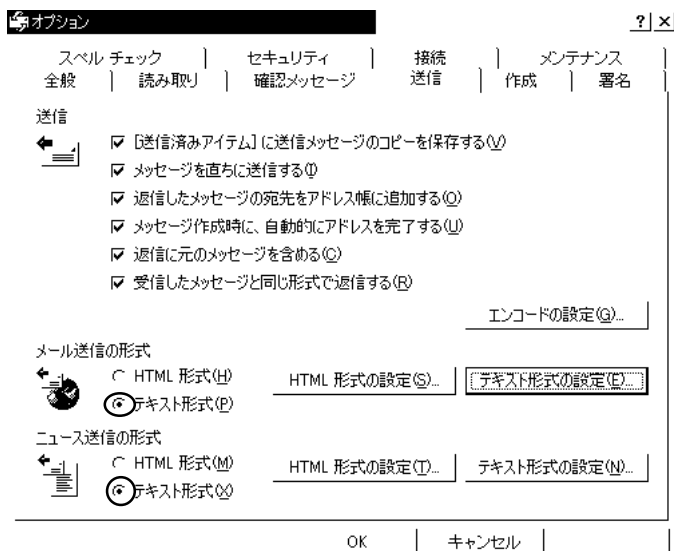
【2】メールタグからアカウントを選択し「プロパティ」をクリックします。



【3】メールタグからアカウントを選択し「プロパティ」をクリックします。



【6】メニューバーからツールをクリックし「オプション」をクリックします 「送信」タグをクリックします。



受信メールサーバーの種類 : POP3

受信メール (POP3): par.odn.ne.jp

送信メール (SMTP): smtp01.odn.ne.jp

アカウント名: メールID (例 zaa00120)

パスワード: メールパスワード (接続パスワードとは違います)

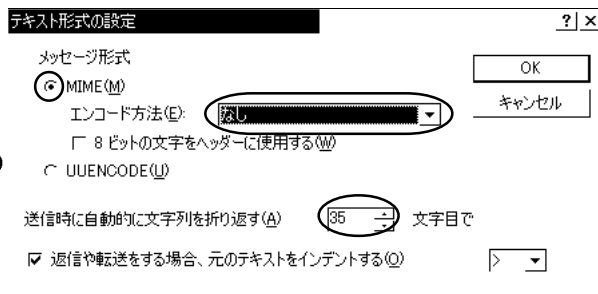
【4】「全般」をクリックします。



「このアカウントには次の接続を利用する」のチェックを外してください。チェックをした場合、メール起動時に接続の確認画面が毎回表示されます。(複数のプロバイダーと契約されている場合にチェック)

メール送信の形式を「テキスト形式」にチェックしてください。

【7】「テキスト形式の設定」をクリックします。



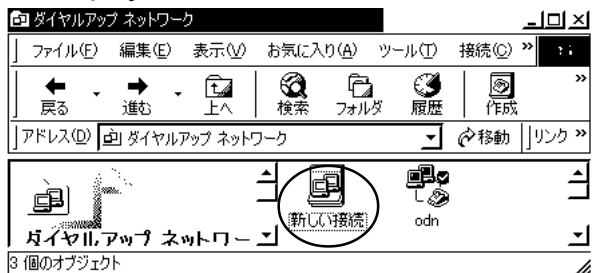
メッセージ形式の「MIME」をチェックし、「エンコード方法」は「なし」を選択します。

「送信時に自動的に文字列を折り返す」を35文字に設定します。

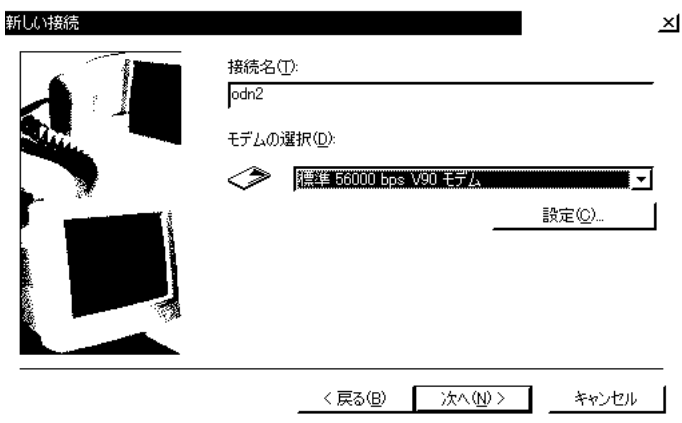
「OK」をクリックするとオプション画面に戻ります。オプション画面で「OK」をクリックします。これで確認終了です。

ダイヤルアップ接続の作成方法

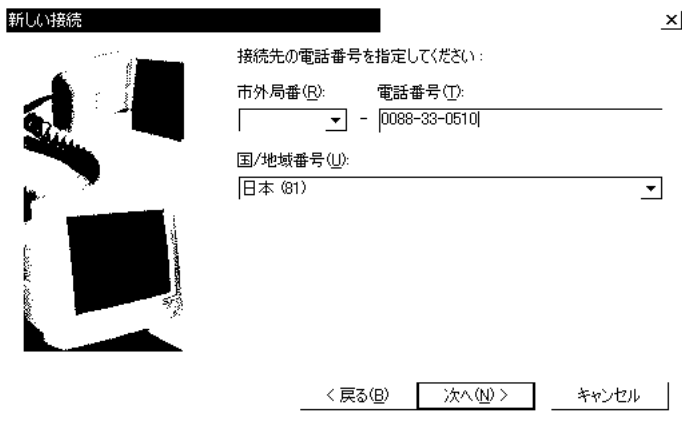
【1】マイコンピュータをダブルクリックし、ダイヤルアップネットワークをダブルクリックします。ダイヤルアップ画面の「新しい接続」をクリックしてください。



【2】任意の接続名を入力し、ご利用のモデム名を確認し「次へ」をクリックしてください。

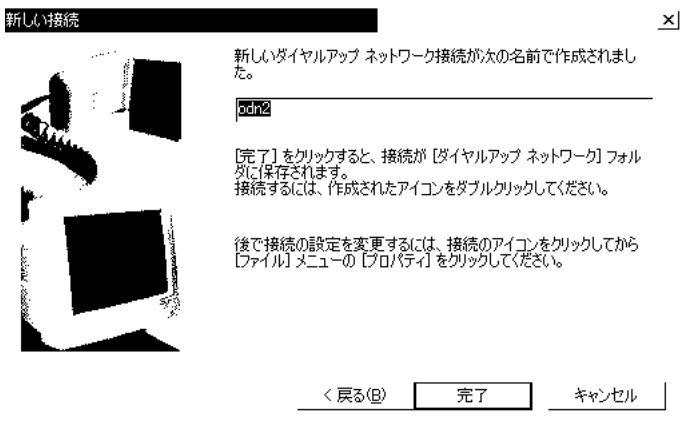


【3】電話番号の欄にアクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。



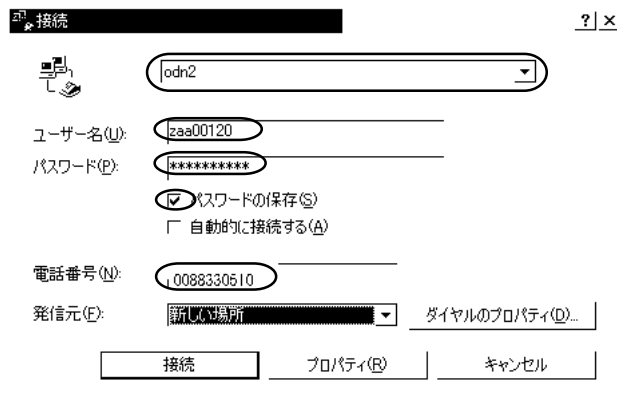
*アクセスポイント情報はODNご契約の案内に同梱されています。尚、まるごとプランご契約のお客様は「0088-33-0510」に固定されます。

【4】完了をクリックします。(ダイヤルアップ接続に追加されます。)



【5】4ページの「ダイヤルアップ接続の設定」を参照し、「サーバーの種類」「TCP/IP」の設定を確認してください。

【6】新しく作成したダイヤルアップアイコンをダブルクリックします。



ユーザ名: 接続 D を入力 (例 zaa00120)
 パスワード: 接続パスワードを入力 (入力文字まで表示されます。)
 パスワードの保存: チェック
 電話番号: アクセスポイントの番号

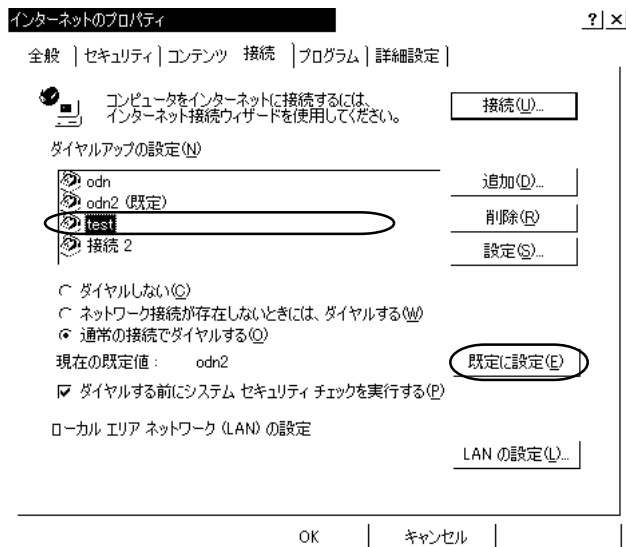
【7】「接続」をクリックするとインターネットへ接続します。

接続が正常完了すると、デスクトップ画面右下に左図のアイコンが表示されます。

切断したい場合は、アイコンを右クリックします。ここで「切断」をクリックしてください。



【8】新しく作成したダイヤルアップアイコンを Internet Explorer の接続既定値にする場合は「マイコンピュータ」をダブルクリックし、「インターネットオプション」をダブルクリックします。この画面で「接続タブ」をクリックします。



ダイヤルアップの設定の欄で新しく作成した接続名を選択し、「既定に設定」をクリックしてください。設定されると接続名の後に(既定が表示されます。「OK」をクリックしてください。これで設定完了です。